特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
43	美来工科	全日	機械システム科	80

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

① 人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒
② ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒
③ 専門分野の就職・進学を積極的に目指し、将来、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒

【選抜において重視する観点】

〇工業に関しての強い関心を持ち、工業の技術・技能を身に付けたいという明確な目的意識を持っている
〇頭にあるイメージをデザインすることや自動化システムに取り組みたい意欲のある生徒

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	32名（40%）

【各選抜項目における配点】　計　550 点

1. 学力検査　250 点
50点満点×5（教科）＝250点満点

2. 調査書　235 点
ア. 特別活動　35点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、部長、学級役員などリーダー的活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（賞状など証明するものが必要となる）
イ. 部活動・資格取得等　35点
県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）
ウ. 教科の内申点　165点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する

3. 面接　65 点
ア. 面接方法　個人面接
イ. 面接委員の構成　1組2名
ウ. 所要時間　1人10分程度
エ. 面接内容　志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他
オ. 評価の観点　応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀　等

上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

備考等

出願要件　下記の※1、※2を満たす者を受検対象とする

※1　ア.特別活動、イ.部活動・資格取得等の実績ついて、アとイの両方またはアとイのどちらか1つの実績がある

※2　評定に1がない者

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
43	美来工科	全日	自動車工学科	40

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

① 人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒
② ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒
③ 専門分野の就職・進学を積極的に目指し、将来、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒

【選抜において重視する観点】

○自動車に関して強い関心を持ち、工業の知識・技術を身に付けたいという明確な目的意識を持っている

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	16名（40%）

【各選抜項目における配点】　計　500 点

1. 学力検査　250 点
50点満点×5（教科）＝250点満点

2. 調査書　235 点
ア. 特別活動　35点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、部長、学級役員などリーダー的活動を35点満点で加算する
※校内の活動1項目、校外の活動1項目を加算対象とする（調査書の記載内容から判断する）
イ. 部活動・・外部クラブ・資格取得等　35点
県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）
ウ. 教科の内申点　165点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する

3. 面接　15 点
ア.面接方法　個人面接
イ.面接委員の構成　1組2名
ウ.所要時間　1人10分程度
エ.面接内容　志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況　その他
オ.評価の観点　応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀　等
面接はA、B、Cの3段階で評価する（A:15点、B:10点、C:5点）

上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

備考等

出願要件 下記の※1、※2、※3を満たす者を受検対象とする
※1　ア.特別活動、イ.部活動・資格取得等の実績について、アとイの両方またはアとイのどちらか1つの実績がある
※2　3年生の各教科の評定に1がない者
※3　評定平均が3．0以上である
〈算出方法〉評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定合計）÷27（少数点第2位を四捨五入）

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
43	美来工科	全日	電子システム科	80

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

① 人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒
② ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒
③ 専門分野の就職・進学を積極的に目指し、将来、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒

【選抜において重視する観点】

①工業に関しての強い関心を持ち、ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組み、明確な目的意識を持っている

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	32名（40%）

【各選抜項目における配点】 計 500 点

1. 学力検査 250 点
50点満点×5（教科）＝250点満点

2. 調査書 205 点
ア. 特別活動 35点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、部長、学級役員などリーダー的活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（賞状など証明するものが必要となる）
イ. 部活・外部クラブ・資格取得等 35点
県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（大会・資格等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）
ウ. 教科の内申点 135点

3. 面接 45 点
ア.面接方法 個人面接
イ.面接委員の構成 1組2名
ウ.所要時間 1人10分程度
エ.面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他
オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等

上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

備考等

出願要件 下記の※1、※2、※3を満たす者を受検対象とする
※1 ア.特別活動、イ.部活動・資格取得等の実績について、アとイの両方又はアとイのどちらか1つの実績がある
※2 各学年の無届欠席が5日以下
※3 評定に1がない者

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

令和8年度

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
43	美来工科	全日	土木工学科	40

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

① 人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒
② ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒
③ 専門分野の就職・進学を積極的に目指し、将来、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒

【選抜において重視する観点】

〇土木全般に関して強い関心・目的意識があり向上心が旺盛であること。

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	16名（40%）

【各選抜項目における配点】 計 500 点

1. 学力検査 250 点
50点満点×5（教科）＝250点満点

2. 調査書 235 点
ア. 特別活動 35点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、部長、学級役員などリーダー的活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（賞状など証明するものが必要となる）
イ. 部活動・外部クラブ・資格取得等 35点
県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）
ウ. 教科の内申点 165点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する

3. 面接 15 点
ア.面接方法 個人面接
イ.面接委員の構成 1組2名
ウ.所要時間 1人10分程度
エ.面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他
オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等
面接はA、B、Cの3段階で評価する（A:15点、B:10点、C:5点）

上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

備考等

出願要件 下記の※1、※2を満たす者を受検対象とする

※1 ア.特別活動、イ.部活動・資格取得等の実績について、アとイの両方またはアとイのどちらか1つの実績がある

※2 評定に1がない者

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

令和8年度

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
43	美来工科	全日	ITシステム科	40

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

① 人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒
② ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒
③ 専門分野の就職・進学を積極的に目指し、将来、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒

【選抜において重視する観点】

〇ネットワークやプログラミングへの興味・関心
〇マナーを身につけ、敬語を使った会話ができるなど、コミュニケーション能力

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	16名（40%）

【各選抜項目における配点】 計 530 点

1. 学力検査 250 点
50点満点×5（教科）＝250点満点

2. 調査書 235 点
ア. 特別活動 35点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、部長、学級役員などリーダー的活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（賞状など証明するものが必要となる）
イ. 部活動・外部クラブ・資格取得等 35点
県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）
ウ. 教科の内申点 165点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する

3. 面接 45 点
ア.面接方法 個人面接
イ.面接委員の構成 1組2名
ウ.所要時間 1人10分程度
エ.面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況/情報技術に関する内容/その他
オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等

上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

備考等

出願要件 下記の※1、※2を満たす者を受検対象とする
※1 ア. 特別活動、イ. 部活動・資格取得等の実績について、アとイの両方又はどちらか1つの実績がある
※2 評定平均3. 3以上である
（算出方法）評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定の合計）÷27（小数第2位四捨五入）

特色選抜 ［入学者選抜における求める生徒像・選抜方法］

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員（特色＋一般）
43	美来工科	全日	コンピュータデザイン科	40

求める生徒像・選抜において重視する観点

【求める生徒像（アドミッションポリシー）】

① 人権尊重の精神を持ち、入学後も明確な目的意識のもと、仲間と協働しながら、粘り強く継続的に学習に取り組むことのできる生徒
② ものづくり、資格取得、部活動、特別活動等に積極的に取り組む生徒
③ 専門分野の就職・進学を積極的に目指し、将来、専門分野を活かして社会で活躍したいという意欲のある生徒

【選抜において重視する観点】

○情報技術やマルチメディアコンテンツの制作に興味を持ち、その専門的な知識や技術を身に付けたいという明確な目的意識
○他者の意見に耳を傾け、幅広い価値観を理解することができ、自らの考えを他者に伝える主体的態度を持っていること

選抜項目・検査方法・配点

募集定員（特色選抜）	16名（40%）

【各選抜項目における配点】　計　530 点

1. 学力検査　250 点
50点満点×5（教科）＝250点満点

2. 調査書　235 点
ア. 特別活動　35点
生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、部長、学級役員などリーダー的活動を35点満点で加算する
※校内の活動1項目、校外の活動1項目を加算対象とする（調査書の記載内容から判断する）
イ.部活動・外部クラブ・資格取得等　35点
県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を35点満点で加算する
※1項目を加算対象とする（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）
ウ. 教科の内申点　165点
音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.5倍に換算して加算する

3. 面接　45 点
ア. 面接方法　個人面接
イ. 面接委員の構成　1組2名
ウ. 所要時間　1人10分程度
エ. 面接内容　志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況　その他
オ. 評価の観点　応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀　等

上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

備考等

出願要件　下記の※1、※2を満たす者を受検対象とする
※1　ア.特別活動、イ.部活動・資格取得等の実績について、アとイの両方又はどちらか1つの実績がある
※2　評定平均が3.3以上である
〈算出方法〉 評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定の合計）÷27 （小数第2位を四捨五入）